

平成 30 年 7 月 8 日
15 時 30 分 現在
九州地方整備局

広島県・岡山県へ防災ヘリコプター「はるかぜ」を派遣しました 大雨に関する九州地方整備局の取り組み(第 6 報)

- 梅雨前線の活発な活動による豪雨災害に対し、九州地方整備局の防災ヘリコプター「はるかぜ」を調査支援のために広島県・岡山県へ派遣しました。
- 九州管内の被災箇所照明車 6 台を派遣継続中で、引き続き応急復旧工事を行っています。
- 九州管内で浸水や土砂災害などが発生していますので、引き続き、今後の情報に注意して下さい。

<現在の九州地方整備局の対応状況>

※下線は、第5報からの変更点

1. 防災ヘリコプター「はるかぜ」の派遣状況

・7/8 12:55 福岡空港離陸

・7/8 14:20 広島ヘリポート着陸

2. 国管理道路の情報

・国道 201 号 福岡県飯塚市仁保(筑豊緑地前交差点付近)

法面崩壊による全面通行止め → 応急復旧工事中

・厳木多久有料道路(牧瀬 IC～多久原 IC)

厳木バイパス(牧瀬 IC オンランプ部)法面崩壊による全面通行止め → 応急復旧工事中

・国道 202 号 佐賀県唐津市北波多行合野

松浦川水系徳須恵川の緊急復旧工事のため全面通行止め → 応急復旧工事中

・国道 202 号 佐賀県唐津市浜玉町淵上

法面崩壊による国道への土砂流出による全面通行止め → 応急復旧工事中

・国道 497 号 唐津伊万里道路(南羽多谷口 IC～伊万里東府招 IC)

法面崩壊による全面通行止め → 応急復旧工事完了により規制解除

- ・国道 224 号 鹿児島県鹿児島市古里町
土砂流出による全面通行止め

3. 国管理河川の情報

- ・松浦川水系徳須恵川左岸 6/830~6/940
河岸決壊に伴う護岸の崩壊 → 応急復旧工事中

4. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制 を発令

○本部体制履歴

- ・7/5 12:08 注意体制(風水害)発令
- ・7/6 6:40 警戒体制(風水害)移行
- ・7/6 6:50 非常体制(風水害)移行

5. リエゾン

派遣先	派遣人数	活動開始日時	備考
福岡県	2人	7/6 10:30~	
北九州市	2人	7/6 13:00~	
福岡北九州高速道路公社	2人	7/8 14:30~	

6. 災害対策機械等派遣状況

○照明車

派遣先	派遣台数	派遣日時	派遣元
松浦川水系徳須恵川	1台	7/6 20:15~	川内川河川事務所
巖木バイパス(牧瀬 IC オンランプ部)	1台	7/6 20:30~	川内川河川事務所
国道 201 号筑豊緑地前交差点	2台	7/6 18:10~	九州技術事務所
国道 202 号佐賀県唐津市浜玉町	1台	7/7 21:30~	九州技術事務所
国道 224 号鹿児島県鹿児島市古里町	1台	7/7 19:15~	大隅河川国道事務所

《リエゾン(災害対策現地情報連絡員)とは》

地震・水害・土砂災害等の大規模自然災害の発生時に、地方公共団体が設置した災害対策本部へ職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害応急対策の支援を行うもの。

【問い合わせ先】

九州地方整備局 災害対策本部

企画部 広域計画課長補佐 坂本 淳一 電話：092-414-7301 (本部直通)